

重症心身障がい児者の、笑顔と未来を創る

特定非営利活動法人ふれ愛名古屋 設立5周年記念フォーラム

ふれ愛名古屋が生まれた理由

当施設を利用するお母さんの多くは、以前いくつもの事業所を回ったと言います。でも、その子だけの為に専属のスタッフは付けられないと言われ、あきらめていました。またあるお母さんは自宅での介護を考え、各事業所に電話をしました。しかし「障がいが重すぎる…」という理由で全て断られました。「どんな重い障がいがあっても、地域で笑顔で暮らせる未来を創りたい」そんな想いのお母さん達が集まって「ふれ愛名古屋」が生まれました。

※車椅子の方は会場準備の為
事前にご連絡下さい

2015
10/3 日(土) 入場無料

受付開始：12：00～

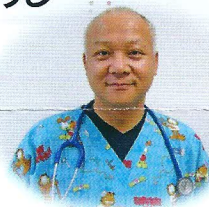
場 所：日本ガイシフォーラム 第1・第2研修室
名古屋市南区東又兵衛町5丁目1-16

アクセス：JR 笠寺駅から徒歩約3分

駐車場：1回 ¥500

フォーラムのプログラム

- 12:45～13:00 開会のあいさつ
- 13:00～13:50 ふれ愛名古屋のあゆみ
- 14:00～15:45 講演：『療育という名のものがたり』
島田療育センターはちおうじ
小沢 浩 氏
- 15:45～16:00 閉会のあいさつ



※日本ガイシホールでは
なく隣接した建物です

「輪」を「和」でつなぐ。

この理念のもとに、島田療育センターはちおうじは歩みを始めました。

水面(みなも)に放たれた一つの石。その石がまさらかな水面に波紋を描いていきます。その石は、「子ども」です。「家族」です。その波紋は、はじめは小さいけれど、ゆっくりと広がっていきます。大きな輪をかもし出していきます。その「輪」を和みの「和」でつなげます。そして、笑顔の「輪」で包み込んでいきます。「輪」をつなげるのは、私たちです。「子ども」「家族」に関係するすべての人々が「輪」をつなげていきます。そんなイメージで、この理念は生まれました。

「子ども」は本当に純粋です。我々は、「子ども」の「笑顔」にどれだけ癒されたことでしょうか。「安らぎ」にどれだけ救われたことでしょうか。でも、そんな「子ども」を、大人たちは「社会」という枠の中で、純粋さを奪っていきます。追い詰めていきます。そして、その「子ども」を守ろうと家族はあせります。必死になります。その必死さゆえに、怒りを「子ども」にぶつけ、いつしか「子ども」は笑顔を失います。

でも、ちょっと待ってください。肩の力を抜いて、深呼吸してみましょう。見上げた青空は、どこまでも果てしなく広がっています。そう、人は一人ではない。みんな「輪」でつながっているんです。みんなと歩む新しい一歩は、希望の一歩に変わることでしょ。そして気づくんです。私たちが本当に支えつなげているのは、「子ども」だということを。

社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センターはちおうじ

お問い合わせ先：特定非営利活動法人ふれ愛名古屋 〒455-0008 名古屋市港区九番町四丁目6番1

TEL：052-661-1811

メール：fureai.nagoya@gmail.com

担当：加藤・中村